

環境ワンポイントアドバイス



地球にいいことやってみよう
私たちの子孫のために・・・

2005.4月 NO.14

やっと春の風を感じる頃となりました。春は年度変りで気分も一新たくなります。環境への配慮も家庭や職場で、皆で話し合ってみませんか？

今日は、企業での一日を追ってみましょう・・・

・・・朝、出社して電気をつけ、パソコンを立ち上げ机に向かう。あるいは車で営業に出かける・・・

無駄な電気は消していますか？

パソコンの待機電源はこまめに切っていますか？

紙の無駄はしていませんか？

ゴミの分別はできていますか？

ペットボトルや空き缶はすすいでいますか？

車のアイドリングストップに心がけていますか？ などなど・・・

新しい年度を迎えるにあたり企業で環境保全活動を社員も一緒に考え、実践していきましょう。



白いたんぽぽ、見つけてみよう
たんぽぽといえば黄色ですが、これはセイヨウたんぽぽ。明治以降に外国から持ち込まれたそうです。

在来種はシロバナたんぽぽといって白い花をつけます。シロバナたんぽぽは発芽して花が咲くまで数年かかり、また人の手が入った所に根付くのは難しくあぜ地などの自然環境を好みます。県内では平野部で見かけられるそうですが私はまだ見たことがありません。この春は見つけてみようと思います。ふだん、あくせくしているので足元に咲く花に気付かずにいるのかもかもしれません・・・



温暖化対策
（中略）最も難しいのは一人ひとりの生活である。乗用車の数が増え、冷暖房が完備され住みやすくなった。家庭部門に事務所などを加えた民生部門の二酸化炭素排出量は90年以降30%も増え、気をつけているつもりでも便利な生活が温暖化を進めている。（中略）
今、必要なのは企業や国民一人ひとりが温暖化対策が大切なことを改めて認識する・・・（後略）

朝日新聞 社説より抜粋

先だって来日されていたノーベル平和賞を受賞されたアフリカのマータイさんが日本の「もったいない」という言葉を世界の共通語にしたいですね、とおっしゃっていました・・・

今、日向市環境市民会議がおもしろい！

日向市をより住みやすい環境にして行くために様々な意見を出し合い、より具体的な実践計画をみんなで考えています。参加しませんか？

今回は4月28日（木）午後7時～

日向市中央公民館にて

お問い合わせは市環境政策係、橋口さんまで

(0982)-53-2256

「もったいない」の意味を今一度考えてみませんか？



有限会社 クリーン日向

0982-53-3109

fax0982-52-0130

Eメール clean-1@office.made.ne.jp